

千葉 あいご

Vol.

81

Index

- ①② 令和4年度千葉県知的障害者福祉協会定期総会
- ② 令和4・5年度千葉県知的障害者福祉協会役員等名簿
- ③ 県知的障害者福祉協会 支援スタッフ部会
令和4年度 支援スタッフ部会 運営委員名簿
令和4年度 支援スタッフ部会 機能別委員会への派遣委員名簿
- ④ 新事業所紹介
- ⑤ わが施設の自慢・アピールポイント㊟
- ⑥ 千葉知協トピックス
- ⑥ 事務局だより・編集後記

第81号 (2022年7月号)

発行日：2022年7月20日／発行者：里見吉英／編集者：畠山正昭・菅谷大輔・秋山直樹

発行所：千葉県知的障害者福祉協会

[本部] 千葉市中央区中央3-15-6 山長(ヤマチョウ)ビル4F TEL 043-224-5721 HP <http://caid-net.com/>

[事務局] 船橋市金堀町499-1 大久保学園内 TEL 047-457-2462

令和4年度千葉県知的障害者福祉協会 定期総会

特定非営利活動法人生活サポート千葉



令和4年度から基本報酬に組み込むということも議論されていましたが、結果的には現在の形を維持しつつ簡素化していくという方向で進んでいくようであり、今後の動向を注視していく必要があります。県の動きとして千葉県社会福祉事業団について、令和4年度で廃止と

令和4年度 千葉県知的障害者福祉協会定期総会

日時…令和4年4月22日(金) 午後2時～
会場…ホテルグリーンタワー幕張

里見会長挨拶

令和4年度千葉県知的障害者福祉協会定期総会が令和4年4月22日、グリーンタワー幕張で開催されました。

コロナウイルスの影響で昨年度まで書面決議となっていました。3年ぶりの対面での開催となり、多くの参加をいただきましたことに感謝申し上げます。

全国の動きとして、次期の報酬改定について、いつもより早く動き出しており、実態調査も行われてまいります。直近の問題としては令和4年2月から9月までの処遇改善臨時特例交付金(月額9,000円相当)について

なりませんが、利用者の行き先について協会の皆様のご協力をいただき、今年の8月ですべての利用者が新たな場所へ移動することが決まりました。職員についても協会を介して就職を希望された方については就職先が決まっております。今後は千葉県社会福祉事業団が担ってきた役割を各地域で協会会員の施設が支えていかなければなりません。県では「暮らしの場支援会議」を設置し、県内の強度行動障害のある方が各地域において、障害特性に合った支援が受けられるよう利用者のアセスメントや受け入れ先の調整、継続したフォローを行うという仕組みをつくり入所の調整等を進めております。しかし受け入れ先が少ない状況であるため、各施設には受け入れ先として登録していただき協力をお願いいたします。また、強度行動障害者支援だけではなく、重度心身障害者、触法障害者支援についても国や県も力をいれており、社会福祉法人の役割として受け入れ、支援体制を整えていく必要があると思います。

皆様もコロナで大変な思いをしながら運営されていると思いますが、私どもの施設でも感染は見られておりますが、利用者、職員は軽い症状で済んでおります。しかし職員が感染すると一定期間の療養が必要となりシフトを組むことに苦労した状況もありました。協会では災害対策委員会を中心にコロナ発生時に他施設からの職員派遣も行い協力して下さった施設も多く、お互い助け合おうという気持ちがあり、つながりが強い協会であることを感じ、うれしく思います。2年間、コロナの影響により制約された暮らしの中で、現在の利用者支援ではマスクをしているため、お互いの表情が見えない中で支援を行っており、まだまだ、この状況は続くと思っておりますが、以前のように顔と顔をつきあわせ、表情を見て成り立つ利用者支援が行なえることを願っております。

定期総会

総会の総合同会は、まつど育成会の小田切紅子氏、総会議長は大利根旭出福祉園の山之内俊雄氏の進行により順調に議事の審議がなされ、令和3年度事業報告・決算報告、令和4年度事業計画・収支予算については原案どおり承認されました。役員改選については事務局より役員の選出について提案がなされ、次期会長については、現会長の



総会会場



協会顧問弁護士 石塚 英一 氏

里見吉英氏に引き続きお願いしたいことが提案されました。副会長には里見会長より現副会長の小林勉氏、佐久間智氏、千日清氏に引き続きお願いすることが提案され承認されました。次に監事、顧問、事務局長の選任では里見会長より監事は白鳥征四朗氏と佐久間水月氏、事務局長は千日清氏が提案され承認されました。(協会役員等の名簿は以下に掲載しましたのでご参照ください。)

総会議事が滞

令和4・5年度千葉県知的障害者福祉協会役員等名簿

【役員】

会長	里見 吉英	(ふる里学舎)
副会長	小林 勉	(菜の花会)
副会長	佐久間 智	(しおさいホーム)
副会長・事務局長	千日 清	(大久保学園)
監事	白鳥征四朗	(心聖会)
監事	佐久間水月	(弁護士)

【部会長】

生産活動就労支援部会	片山 純	(ワークわく・きよさと)
児童発達支援部会	新福麻由美	(桐友学園)
障害者支援施設部会	佐久間 智	(しおさいホーム)
日中活動支援部会	小田切紅子	(あゆーる)
相談支援部会	大越 将司	(山武みどり学園松尾)
地域支援部会	内野 浩二	(ピア宮敷)
支援スタッフ部会	佐久間雅也	(いすみ学園)

【委員長】

スポーツ文化委員会	藤崎 明	(ひかり学園)
研修委員会	小林 勉	(菜の花会)
広報委員会	畠山 正昭	(中里の家)
調査研究委員会	村山 義幸	(佐倉福葉苑)
権利擁護委員会	渡辺 慎一	(クローバー学園)
福利厚生委員会	中村 敏久	(上総喜望の郷)
政策委員会	古山 勇一	(聖家族園)
人材確保委員会	中村 輝彦	(ビーアンビシャス)
災害対策委員会	高橋 重幸	(おおはし園)

りなく終了した後、千葉県社会福祉事業団の理事長相馬伸男氏より、令和4年度末で廃止となる事業について説明がありました。現在までの状況として養育園については令和3年11月30日に支援業務を終了し、児童デイセンターについては他法人に業務を継承し令和4年3月末で廃止となります。残る事業の更生園については利用者の移行先がほぼ決まり夏頃には移行が完了する見通しです。診療所については関係機関の協力をいただきながら患者の転院が進められているとのことでした。また、ここ数年の利用者の移行や職員の再就職支援について協会の皆様にご支援ご協力いただき感謝申し上げますと述べられ、総会が締めくくられました。

総会終了後、顧問弁護士の石塚英一氏より「ここ数年間の相談内容に関する傾向と課題」ということで利用者処遇や法人運営について、コロナ禍により生じた問題や他利用者への加害や職員に対する加害についてなどの相談があったことが報告されました。今後コロナの状況をうかがいながらの協会活動となりますが、今年度は昨年度よりも各部会、委員会等が活発に活動できることを願っております。以上、報告いたします。

千葉県知的障害者福祉協会
広報委員会

県知的障害者福祉協会 支援スタッフ部会

令和4年度 支援スタッフ部会 運営委員名簿	
役 職	氏 名 (施設名)
部 会 長	佐久間 雅也 (いすみ学園)
副 部 会 長 兼 事務局長	藤 崎 博 文 (上総喜望の郷)
副 部 会 長 兼 市原・安房・君津ブロック長	阿 部 桂 佑 (クローバー学園)
東葛北ブロック長	関根正敏 宮澤孝弘 (沼南育成園) (青和園)
東葛南ブロック長	隅 内 大 輔 (カメラハウス)
千葉ブロック長	山 口 溪 介 (たかね園)
山武・印旛ブロック長	諸 澤 尚 美 (十倉厚生園)
香取・海匝ブロック長	赤 澤 侑 貴 (聖家族園)
夷隅・長生ブロック長	鶴 岡 秀 隆 (ピア宮敷)

支援スタッフ部会代表者会議にて、部会長に就任させていただくことになりました。社会福祉法人榎の里いすみ学園の佐久間雅也(まさなり)と申します。若輩者ではございますが、精一杯精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

紙面での挨拶になりますが、支援スタッフ部会の主な目的として活動を通じて現場の実情を共有し、課題を明確にしていきます。

現在の社会情勢より、部会活動はリモートでの会議、研修がメインとなっておりませんが、各事業所の皆様

と対面形式での会議、研修、意見交換等が実施出来る事を切に願っています。厳しい状況が続いておりますが、各ブロック長の皆さんと調整しながら、部会活動をスタッフ一同で切磋琢磨していきたいと考えております。

また、副部会長、事務局長、各ブロック長、各機能別委員会派遣委員につきましても、一覧表の通りとなりました。今年度は、このチームで部会運営に取り組んで参ります。皆様のご協力のほどお願い申し上げます。

いすみ学園 佐久間 雅也

令和4年度 支援スタッフ部会 機能別委員会への派遣委員名簿								
委員会名		東葛北	東葛南	千葉	印旛・山武	香取・海匝	市原・安房・君津	夷隅・長生
スポーツ・文化	氏名	岸 達人	高橋 聖貴	滝田 優作	南澤 秀幸	石毛 学	山田 浩也	秋元 裕規
	事業所	豊四季光風園	作山更生園	エルビザの里	ネクスト名木小	香取学園	上総ゆうゆうの郷	青松学園
研 修	氏名	金村 俊貴	長坂 剛毅	鈴木 貴彦	磯田 芳江	上川 絹代	大橋 隆弘	湊川 紀之
	事業所	まつぼっくり	大久保学園	父の樹園	かしの木園	大利根旭出福祉園	中里の家	ピア宮敷
広 報	氏名	秋山 直樹	浅川 時嗣	美留町麻未	秋山真之介	菅谷 大輔	佐藤 美月	須藤 優太
	事業所	くすのき苑	あきつ園	オリーブハウス	就職するなら 明朗塾	北総育成園	袖ヶ浦 ひかりの学園	いすみあかね園
調査研究	氏名	瀧澤多恵子	本吉晋太郎	秋元 泰明	富谷 宏喜	小曾根 歩	内村 圭介	長谷川 努
	事業所	さつき園	あかね園	みらい工房 おおぞら	めいわ	佐原聖家族園	第2クローバー学園	長生厚生園
権利擁護	氏名	加藤木琴子	隅内 大輔	渡辺 将	吉井 雅貴	田辺 綾乃	早川 郁子	是枝志津子
	事業所	小金わかば苑	カメラハウス	畑町ガーデン	ワークかなえ	ひかり学園	木更津中郷丸	いすみ学園
福利厚生	氏名	名代 京平	小柴 楓	田村 優果	伊藤 涼	西村 洋紀	宮川 綾香	深井 務
	事業所	はーとふる	浦安市障がい者 福祉センター	飛鳥晴山苑	就労生活さばー とピース	八日市場学園	千原厚生園	みずほ学園
人材確保	氏名	吉田 寛貴	飯島 誠一	並木 雅裕	山崎 龍也	高橋 亨平	田代 貴博	吉野 孝志
	事業所	けやき 社会センター	八幡学園	でい・さくさべ	ピクシーフォレスト	のさか学園	クローバー学園	夷隅郡市 福祉作業所

新事業所紹介

アジアン自立支援サポート

「デリケートで多様な個性をお持ちの方々と寄り添い社会の中で生き生きと暮らせる環境創りを目指して」

当ホームの名前でもある「グリーンハウス」と言うのは「温室」という意味があります。

一見、障害の特性が分かりにくいゆえに、苦悩していたり、生活の不自由さを感じている方も多いかと思えます。

そのような方々にも親御様にも安心して楽しい生活が送れ、多くの経験をしながら自分らしく生活していく場になればと願っています。

現在は新習志野駅から徒歩15分程の距離ですので、入居者さんは歩いて駅まで行き、電車でお仕事に通っています。

入居当初は昼夜逆転でお仕事もなかなか行けなかった方や、求職中だった方も今は元気に通勤されて、ホームで作る手作り弁当を持って嬉しそうに通勤しながら生活しています。

ジャンクフードやジュースが辞められず高血圧だった方もみんなと食について考えたり、お味噌を手作り



手作り弁当



調理の様子



みらい工房おおぞら 外観

社会福祉法人みらい工房 みらい工房おおぞら

「おおぞら」のように広々と大らかに

みらい工房おおぞらは社会福祉法人みらい工房3カ所目の生活介護事業所として令和2年4月1日、千葉市中央区赤井町に定員20名にて開所致しました。

私たちの法人の特色として、通所利用者様を17:30までお預かりして、朝・夕の送迎もドアトゥドアで

管理者 元 木 一 貴



グリーンハウス習志野A

したりして健康にもなりました。男性4人のユニットですが、まだ一室空いておられます。

最近、月に一回、みんなで協力しながら昼食を自分たちで考えて買い物に行き、調理をするというような企画をスタートして、週末に自宅へ帰って行って平日の通勤だけホームで過ごされていた方も少しずつ、自立の楽しさを感じてくれているようです。

職員も調理師が二人おり、入居者さまと一緒に活動しながら、入居者さまが日々、生き生きと生活されていくのが嬉しいです。

施設長 廣 田 政 男



ビーズガーランド



畑の様子

行うことを大きな柱として運営しております。事業所の雰囲気としては若い利用者様が多いため、いつも賑やかでエネルギーに溢れワイワイとしています。活動前のラジ体操もみんな元気いっぱいです！

活動内容は近隣の畑を借りての農耕作業で、水撒きや草取りでは利用者様が視覚的に分かりやすいように範囲を示す等して支援しています。また、地域の農家の方も畑を気にしてくださり、アドバイスや時には野菜を頂くこともあります。

室内作業では、アイロニビーズの制作に主に取り組まれ、ネームプレートやティッシュケース、

また季節に応じた作品を作っており、利用者様の中には色分けが得意な方、図案をもとに同じようにビーズを並べることが出来る方など個々に応じた作業提供を行っています。

これらのビーズ作品は区役所や保護者様にも販売し好評を得ています。その他、地域清掃やペットボトルのリサイクル活動、毎週金曜日のおやつ作りも皆さん楽しみにされています。

毎日、作業を頑張っている利用者様とともに、これからも法人の理念である「地域とともにみんなの暮らしを創造する」に向かって地域に根付いた事業所にするため、職員一丸となって邁進してまいりますのでよろしくお願い致します。

支援スタッフ
から見た!

わが施設の自慢・アピールポイント③

平成20年度から38回にわたり97の“プチ自慢”をご紹介してきましたこのコーナー。今回は2つの“プチ自慢”です!

東葛北ブロック…社会福祉法人まつかぜの会…多機能型事業所…みらいす

～さまざまな協働をとおして 地域とともに育つ～

多機能型事業所みらいすは、平成31年4月1日に開設した事業所です。就労継続支援B型21名、生活介護8名が主に受注やリユース等の取組を中心に日々活動しています。平成31年5月30日には、松戸市廃棄物対策課との提携で、松戸市内の処理施設より無償譲渡された粗大ごみの木製家具等を磨き、補修して提供する「リユース工房みらいす」をスタートさせました。この事業は、他法人との共同受注で松戸市障害福祉課とも連携しながら、障害福祉サービスという枠を超えた地域の取組となることを目指しています。

就労継続支援B型事業、生活介護事業共に利用者は「はたらくこと」を中心に、個々の障害特性の理解を大切に得意や好きを伸ばせるよう意識した支援を心掛けています。他に、レクリエーション活動なども積極的に取り入れながら、自分らしさを大切にできる事業所を目指して利用者、職員ともに奮闘しています。



リユース清掃風景



集合写真

利用者の皆さんは、10代から60代の幅広い年齢層となっています。仕事の合間のお昼休みには、「BTS」の音楽を聴きながら踊る10代の利用者さんの側で「テレサ・テン」を聴きながら昭和時代を熱く語る利用者さん…世代ギャップが大きい事業所ですが、笑顔が絶えない楽しい事業所です。利用者、職員皆が毎日笑顔溢れる事業所づくりを目指し日々頑張っています。

サービス管理責任者 市川 寿子

香取・海匝ブロック…社会福祉法人…榎の実会…第2ひかり学園

～多様化するニーズに合わせて～



第2ひかり学園 外観



特殊浴槽



口腔ケアの様子

社会福祉法人榎の実会第2ひかり学園は、千葉県東部に位置する香取郡多古町にあります。大変緑豊かな土地で、タヌキやウサギ、キジを見かけることもある、静かでのどかな環境です。

施設入所支援、生活介護、短期入所、日中一時支援サービスを様々な方が利用されています。

1996年開所して25年が経過し利用者さんも高齢化、重度化しニーズが多様化してきました。

入浴もその一つで、特に安全を確保しながら浴槽に入ることは難しくなっていました。2019年、施設の増築工事で浴室が新しく広くなり、一般浴室の一部に特殊浴槽の別空間を作りました。お一人お一人の入浴となるため他利用者さんとの接触もなく、リクライニングチェアに腰かけた状態のままリフトで浴槽へ入る為、足元が不安定な方や座位が保てなかった利用者さんも足を伸ばしてゆっくり入ることが出来るようになりました。はじめはリフトに慣れず怖がって

いた利用者さんもいましたが、徐々に慣れ大好きな入浴を楽しんでもらえる機会が増えました。

健康の維持のため、口腔ケアにも力を入れています。職員だけでなく、地域の歯科医院と提携して週1回、歯科衛生士を派遣してもらっています。ブラッシング、歯と歯茎、口の中の状態の確認をしてもらいます。より良い状態が保てるよう月1回フッ素の塗布もお願いしています。顔や口元、特に口の中は敏感な方もいますが、穏やかに話しかけながらゆっくりと磨いてくれるためか、当日は順番待ちの列ができるような勢いです。特にフッ素は桃の香りと青リンゴの香りがするため、「フッ素は?」と尋ねる利用者さんもいます。

今後も地域と連携して利用者さんの健康維持に努めてまいります。

係長 成毛 綾子

千葉知協 トピックス

千葉県障害者スポーツ大会 開催!



陸上競技



ボウリング

新型コロナウイルス感染症拡大以来、3年ぶりに千葉県障害者スポーツ大会が、5月22日の千葉県総合スポーツセンター陸上競技場での総合開会式を皮切りに、知的障害関係では、陸上競技、水泳、卓球、ボウリングの4競技によって開催されました。

【陸上競技】
女子二百m青年・原野史菜(我孫子市)

女子四百m少年・澁谷美咲(市川大野高等学園)
【水泳】
男子25mバタフライ青年・中島啓智(習志野市)
女子25m自由形壮年・佐藤友紀(山武市)
女子50m平泳ぎ青年・安藤 渉(成田市)
【ボウリング】
壮年男子・菊池孝治(NPOリーブ)

「いちご一会」とちぎ大会千葉県代表選手決定

10月29日から31日まで栃木県で開催される第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会」とちぎ大会」の千葉県代表派遣選手が発表されました。千葉県の知的障害関係選手枠は個人競技33名・団体競技(ソフトボール競技)15名と、最強の選手団が選考され千葉県選手団の大きな活躍が期待されます。知的障害関係の派遣選手は以下のとおりです。

【陸上競技】

立津流星(ふる里学舎)、重松颯太(one's)、植田兼一(佐倉市)、貝谷旭紀(柏市)、海老原修二、関 望(流山高等学校)、松本史功(湖北特別支援学校)、上出翔太(十条SC)、原野史菜(我孫子市)、土岐章子(富里福葉苑)、高原麻衣子、山本京子(ひかり学園)、米澤 諒、岸田悠弥、寫田開人、川下 葵(DiversityA.C.千葉)

【水泳】

中島啓智(習志野市)、上村 温(我孫子市)、安藤 渉(成田市)、鈴木千絵子(市川市)

【卓球】

鈴木圭太(TOMAX)、田中 諒(SON・千葉)、松長美代(蛭雪学園)、橋本りんこ(流山高等学園)

【ボウリング】

菊池孝治(NPOリーブ)、重田洋平(木更津市)、山本哲郎(SON・千葉)、友田彩花(君津市)

【フライングディスク】

田中秀治(市原市)、赤地美和子(富里福葉苑)、石塚真也、服部恭明(佐倉福葉苑)

【ソフトボール】

境大介(ビーアンピシヤス)、大木 聡(富里福葉苑)、松井広大、鯉江周平(以上、市川市)、宮内透允(成田市)、福田大生(流山市)、古川将行、滝 颯太、三浦有馬(以上、船橋市)、四宮悠誠、林 明日香(以上、八街市)、谷奥大晴(四街道市)、中村勇氣(木更津市)東 佳汰(東金市)、篠塚達稀(鎌ヶ谷市)

事務局便り

事務局長 千日 清

サウナの中でマスクをしていると思うほど、あつという間の酷暑。感染症もまた、どうぞ大事にお過ごしください。協会活動は可能な限り、平常時に戻した計画、ご協力ください。

編集後記

くすのき苑 秋山 直樹

少しずつ、戻り始める日常。でも今までと違った日常で得た経験、知識は戻ることなく糧となっている。これから先、どんな支援が出来るだろう、というワクワク感。